

平成28年度事業報告書

一般社団法人地域医療機能推進学会

平成28年度事業報告

平成28年度において、一般社団法人地域医療機能推進学会（以下、学会という。）は、設立の目的である独立行政法人地域医療機能推進機構（以下、JCHOという。）等に勤務する学会会員の資質の向上、地域医療に関する調査研究及び教育の促進を図り、もって地域医療の向上及び医学・医療の発展に寄与するための各種事業を実施した。

また、学会会員の特典として行っている福利厚生制度の充実を図るため、学会会員への利用促進を図るとともに、新たな福利厚生制度の導入を検討し実施した。

なお、平成29年3月16日時点の会員数は18,468人であった。

平成28年度に学会が実施した各種事業は、以下のとおりである。

1. 第2回JCHO地域医療総合医学会の開催

学会では、平成28年9月16日（金）、17日（土）の両日、「スタートしたチームJCHO～その軌跡とミッションの達成に向けて～」をメインテーマに『第2回JCHO地域医療総合医学会』（会長：細田洋一郎 JCHO埼玉メディカルセンター院長）を開催した。

会場は東京都港区のTKPガーデンシティ品川及びJCHO本部研修棟会議室を使用し、JCHO病院等から1,780人が参加した。

プログラムは細田会長による〔会長講演〕に始まり、第1回医学会からの継続テーマである「地域医療の革新と地域づくり」や「人材の育成」、「事務職に求められる病院マネジメント」等7題のシンポジウム、JCHO職員からの応募による〔一般演題〕、また、2012年にノーベル生理学・医学賞を受賞された山中伸弥氏（京都大学IPS細胞研究所所長／教授）による〔特別講演〕等により構成し、総演題数は396題であった。

2. 地域医療機能推進学会セミナーの開催

学会では、平成28年度に『地域医療機能推進学会セミナー』を2回開催した。開催にあたっては学会ホームページに開催案内を掲示し、JCHO職員のみならず広く一般の方々にも参加を募った。会場はいずれもJCHO本部研修棟会議室を使用した。

- ① 第4回地域医療機能推進学会セミナー（平成28年11月12日（土））は、事務職員を対象として「経営分析システム（Libra）の活用について」及び「平成28年度後期の経営改善の取組みについて」をテーマに開催し、参加者は146人であった。

- ② 第5回地域医療機能推進学会セミナー（平成29年3月2日（木））は、病院長等を対象として「経営分析システム Libra の分析及び活用についての最新状況」をテーマに開催し、参加者は55人であった。

3. JCHO病院総合医育成セミナーの開催

地域医療に貢献する総合診療医の育成を目的に、JCHO病院内外の総合診療医及び総合診療医を目指す医師を対象とした『JCHO病院総合医育成セミナー』を平成29年2月18日（土）、19日（日）の両日にわたり、JCHO本部研修棟会議室を会場に開催した。

セミナーの実施にあたっては、学会に設置した「病院総合医育成セミナー実行委員会」において4回の協議を経て、講師の選定やプログラム編成、ポスターの作製等周知広報の方法、当日の運営体制等を決定した。講演及びワークショップによるセミナーには49人が参加した。なお、セミナー終了後に実施したアンケートには多数の参加者から「有意義なセミナーであった」との回答を得た。

4. 福利厚生制度の実施

学会では、学会会員のための福利厚生を普及促進及び充実を図るため、平成27年度から継続している各種福利厚生制度の運営及び周知広報を行った。

また、平成28年度から、会員の健康づくり促進の観点から全国規模で展開するスポーツジムと法人会員契約を締結し、運営及び周知広報を行った。さらに、平成29年度から実施を予定する団体扱自動車保険について、損害保険会社と契約を締結するとともに、周知広報用のパンフレット類を作成し準備作業を行った。

5. 一般社団法人地域医療機能推進学会理事会規則第9条に定める部会の運営

JCHO地域医療総合医学会事業、研修事業及びその他の事業の企画立案・実施等の各種事業が円滑に行われることを目的として設置した、事務部会、看護部会、薬剤部会、放射線部会、臨床検査部会、リハビリ部会、栄養部会、臨床工学部会及び平成28年12月16日付で新たに設置した院長部会の体制整備（運営要綱等の改正・役員任命及び改選）を行った。

事務部会、看護部会、薬剤部会、放射線部会、臨床検査部会、リハビリ部会、栄養部会及び臨床工学部会については、第2回JCHO地域医療総合医学会の会期前日である平成28年9月15日（木）にそれぞれ部会総会を開催した。また、院長部会については、平成29年3月2日（木）に設立総会を開催し意見交換を行った。